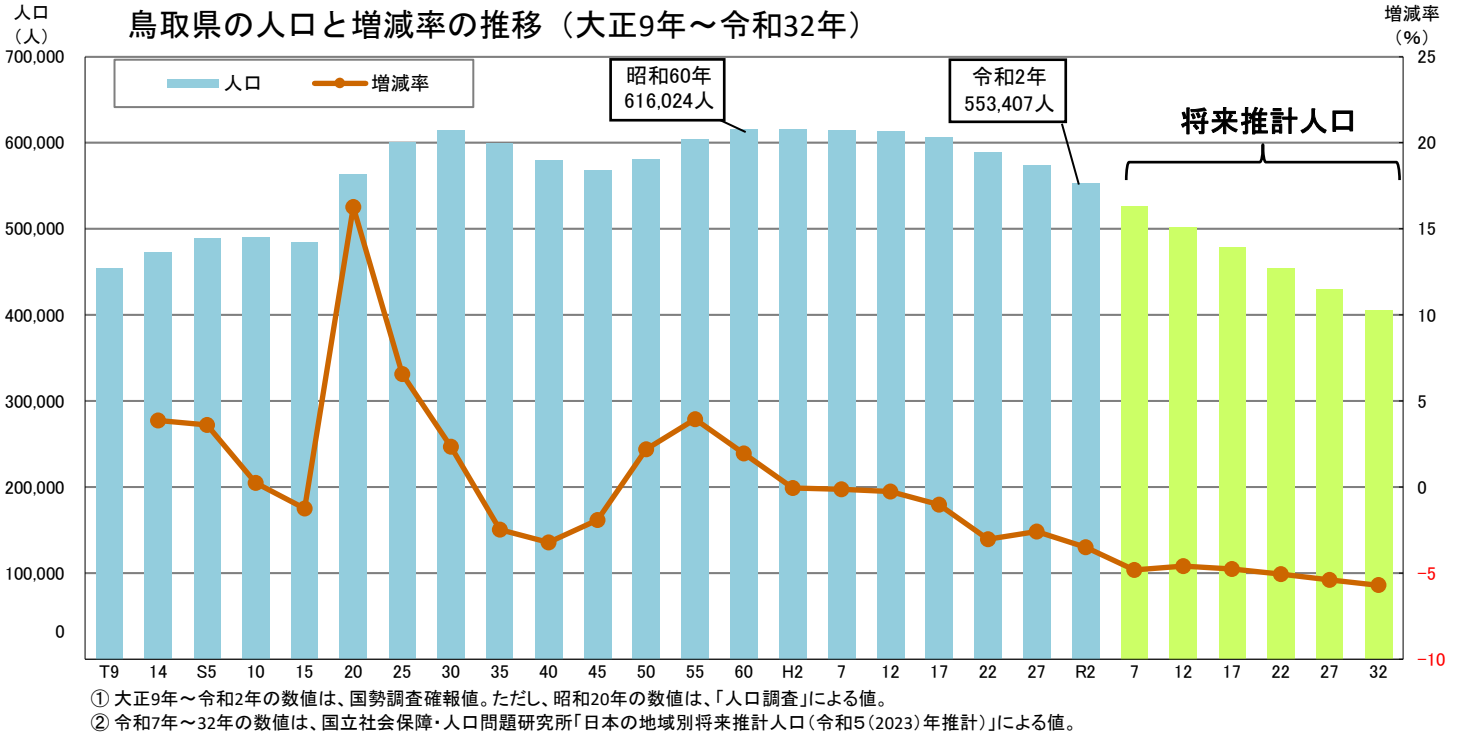


鳥 取 県 の 人 口

県人口と人口動態の推移

人口の推移

鳥取県の人口について、大正9年から平成27年までの5年（国勢調査実施年）ごとの推移をみると、昭和30年から昭和45年までは減少していましたが、その後は増加を続けて昭和60年には616,024人となりました。それ以降は減少を続けており、令和2年には553,407人となりました。
将来推計人口によると、今後も減少していくと見込まれています。



人口動態の推移

鳥取県の人口動態の推移をみると、自然増減では、昭和30年から平成6年までは出生数が死亡数を上回っていましたが、平成11年以降は全ての年で下回っています。社会増減では、昭和50年代と平成前半には転入が転出を上回る年もありましたが、ほとんどの年では転出が転入を上回っています。
平成14年からは、自然減と社会減の同時進行が進んでいます。

